

# 「みどりチェック」に取り組みましょう！

( 環境負荷低減のクロスコンプライアンスについて )

どうして農林水産業で環境負荷低減に取り組まなければならないの？



農林水産業には環境により多面的機能がある一方で、環境に負荷を与えている側面もあります

農林水産業は環境の影響を受けやすいことに加え、農林水産業自体が環境に負荷を与えている側面もあります。

このため、日頃の事業活動の中で新たな環境への負荷が生じないように、7つの基本的な取組を実践することが重要です。

「みどりチェック」に取り組むことで、皆様が日頃から環境にやさしい取組を実践されていることを明らかにし、消費者の理解と評価を深めることにもつながります。

「みどりチェック」は誰もが取り組める環境負荷低減への「初めの一歩」です。

## 「みどりチェック」の7つの基本的な取組とポイント

| 適正な施肥             | 適正な防除    | エネルギーの節減 | 悪臭・害虫の発生防止   | 廃棄物の発生抑制<br>循環利用・適正処分 | 生物多様性への悪影響の防止 | 環境関係法令の遵守 |
|-------------------|----------|----------|--------------|-----------------------|---------------|-----------|
|                   |          |          |              |                       |               |           |
| 例えば…<br>肥料のムダをなくす | 農薬を正しく使う | 省エネを行う   | 臭いや害虫の発生源の管理 | ゴミ削減<br>資源の有効活用       | 不必要な防除の削減     | 法律を守る等    |

## 「みどりチェック」の実施手続き

### チェックシートの記入・提出



チェックシートの例 (抜粋)

| 申請時<br>(します)                        | (1) 適正な施肥             | 報告時<br>(しました)                       |
|-------------------------------------|-----------------------|-------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | ① 肥料を適正に保管            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | ② 肥料の使用状況等の記録・保存に努める  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | ③ 作物特性やデータに基づく施肥設計を検討 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | ④ 有機物の適正な施用による土づくりを検討 | <input checked="" type="checkbox"/> |

### 取組内容の確認



申請



取組の実践



報告



確認

農林水産省の補助事業等に申請する際に、チェックシートの各項目を読み、該当する全ての項目にチェックを付けて提出の上、取組を実践してください。

令和6年度

取組を実践した上で、事業の報告時にチェックシートを提出してください。また、国の担当者が、現地での目視・聞き取り等により、抽出された者に対して取組内容の確認を行います。

令和7年度

お問合せ先



関東農政局 神奈川県拠点  
(直通) 045-211-1331

農林水産省HP  
「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」  
はこちらから！

